



もみの木



岡元小学校通信 第3号 令和6年6月3日(月)

先日ニュースを見ていると、どうやら今年は「梅雨入りが遅い」ということでした。6月中旬頃ということですから、いよいよ6月に入りました。岡元小では、今月、プール開きや真幸小との交流学习、第2回参観日などが計画されています。

どうぞ、今月も学校の教育活動に対する御協力と御理解をよろしくお願いいたします。

花いっぱい活動（花の苗を植えました。）

学校の花壇がある場所は、運動場に面した放送室、児童クラブが利用している教室、1・2年教室前。また、体育館前や渡り廊下前、校門付近にもあります。

5月24日(金)にみんなで花の苗を花壇に植えました。植えた花は、マリーゴールド、サルビア、コリウスです。サルビアは赤い色のイメージしか無かったのですが、「紫」や「白」のサルビアもあり、おどろきでした。どのサルビアもととてもきれいです。

子どもたちは、ポットの苗の深さと同じくらいの穴をちゃんと花壇に掘り、苗を入れ、土をかぶせ、丁寧に植えることができました。たっぷり水を与えることもできました。これからが楽しみです。しっかり世話をし、大きくきれいな花に育ててほしいと思います。



マリーゴールド



サルビア



コリウス



鎌踊り～奉納に向けて

毎年7月15日の鎌踊り奉納。その日に向けて、子どもたちは練習に励んでいます。「なた」「かま」の二つの道具があり、それぞれ持ち手によって動きが異なります。本年度の岡元小児童は12名なので、それぞれ6名ずつに分かれています。昨年と同じ担当(「なた」または「かま」)になった児童は、動きをある程度覚えていますが、昨年度と担当が異なる児童は、動きが違うので、努力して動きをマスターしなければなりません。

5月27日(月)には、地域の方に指導を手伝っていただきました。日高五月さん、中村義文さん(聖奈さんのおじいちゃん)、川野三七人さん、ありがとうございました。丁寧に優しく教えてくださったので、手や足の動きや体の向きなどが、少しずつ良くなってきました。

子どもたちの踊りは、完成まではまだまだですが、それぞれの学級で時間を見つけて、練習している最中です。奉納の日までに、もう一度全体練習があります。その日までには、ある程度仕上げておきたいと考えています。



地域に伝わる「伝統文化」を継承する活動を、全国の多くの学校が、教育活動に取り入れています。岡元小は、「鎌踊り」を長年、学校教育に取り入れてまいりました。また、地域の方に御指導いただくとともに、澤原八坂神社大祭の折に、地域の一員として奉納に参加させてもらっています。このような素晴らしい活動を、今後も続けてまいります。



岡元小の合言葉

「お」思いやりがいっぱい!

「か」感動がいっぱい!

「も」燃やせ情熱!

「と」友だちともに!



【保護者の皆様へ】

5月28日は、大雨でしたが、児童を車で学校まで送っていただきありがとうございました。これからも「梅雨」「台風」など、登下校が、困難になる日が予想されます。その際も、児童の登下校のサポートをよろしくお願いいたします。